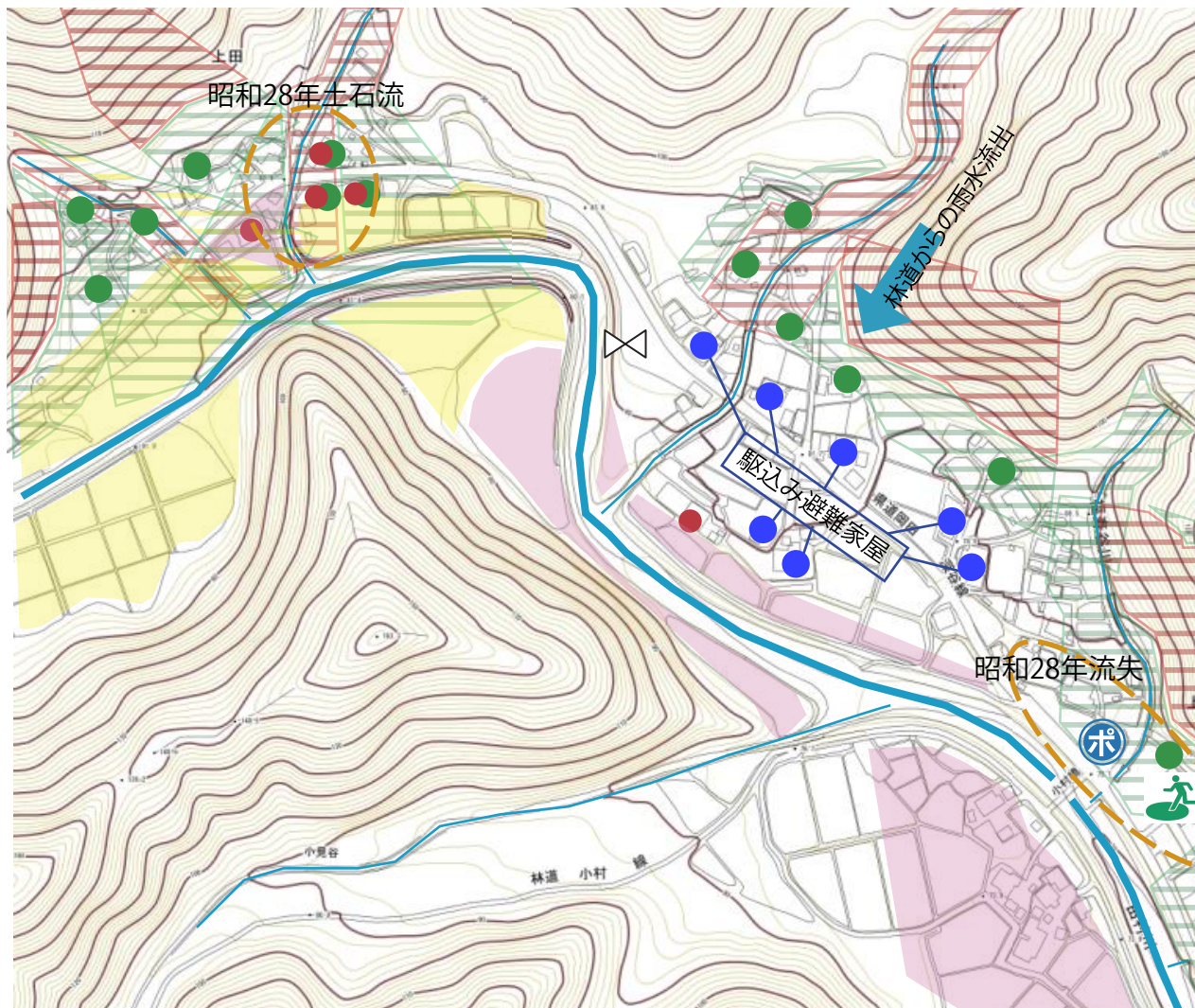


上田区防災マップ

土砂災害 洪水 - 計画規模



凡例

洪水浸水想定区域

- 0.5～1.0m 未満
- 1.0～3.0m 未満
- 3.0～5.0m 未満
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 過去に被害が発生した場所

学 校

避難場所

病 院

A E D

消防団小屋

防災無線

防災（備蓄）倉庫



立退き避難が必要となる家屋等の表示（マーク）

- 計画規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 最大規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 土砂災害の避難情報発令時に立退き避難が必要となる家屋

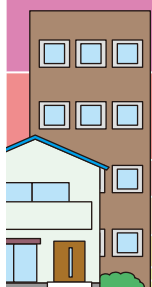
計画規模の降雨とは、概ね30年から100年に一度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね1000年に一度程度の降雨を想定しています。

注意

上記の立退き避難が必要な家屋表示がされていない家屋でも、浸水および土砂災害の被害エリア内の場合は、安全な段階に指定の避難場所へ避難をしてください。深夜や降雨等により避難することが困難・危険な場合は、2階以上の場所で身を守ってください。

洪水発生時の行動マニュアル

浸水の深さ／状況



10.0m以上

5.0～10.0m未満

3.0～5.0m未満

1.0～3.0m未満

0.5～1.0m未満

0.3～0.5m未満

0.0～0.3m未満

余裕をもって
安全な避難経路を確保！

必ず避難！

必ず避難！

むやみに移動しない

早期の立退き避難が必要な区域

家屋倒壊等氾濫想定区域
浸水継続時間が長い区域

浸水しない
安全な場所へ
(指定緊急避難場所、
高台の道路、空地など)

水平避難



2階以上
または危険のない
近くの高い建物へ



むやみな移動は
かえって危険
建物内のより安全な
部屋などへ



屋内安全確保

※浸水深は、計算メッシュ(5mまたは10m)ごとに計算された浸水位から地盤高を差し引いた値を地盤高メッシュごとに表示しています。なお、浸水深はメッシュの平均値であり、場所によっては表示以上となる場合があります。

大雨時にとるべき行動

情報の種類と行動の目安

小浜市では住民の皆様への避難が必要と判断した場合、その緊急度に合わせて避難情報を発令します。市から発表される情報に注意してください。
災害時に支援の必要な方が近くにおられる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

避難情報など			防災気象情報
警戒レベル	避難行動など	避難情報など	警戒レベル相当情報（例）
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 小浜市が発令	(国土交通省、気象庁、都道府県が発令) 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合などに発令 小浜市が発令	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人（高齢者の方、障がいのある方、乳幼児など）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令	

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5 では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

警戒レベル3 や 警戒レベル4 で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

